

協力事業

7月 ふれあい祇園まつり

8月 子ども陶芸教室

11月 稲田公民館文化祭
稲田公民館芸能発表会

12月 そば打ち教室

み か げ

笠間市社会福祉協議会

稲田支部

第14号

令和2年3月5日発行

発行 笠間市社協稲田支部
支部長 高橋 一夫
編集 稲田支部広報委員会
印刷 大塩企画

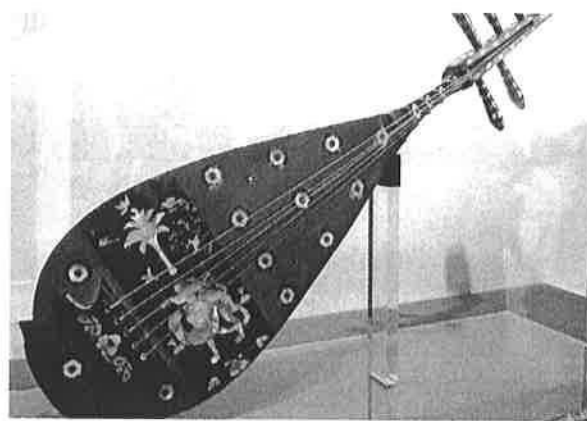
浅草・5656 (ごろごろ) 会館



東京国立博物館



金龍山浅草寺



螺鈿紫檀五弦琵琶 (らでんしたんのごげんびわ)

「正倉院の世界」にひたる！

県外研修会

晩秋の十一月二十一日(木)、東京国立博物館観覧と浅草寺参拝を実施しました。

東京国立博物館では今回、天皇陛下御即位記念特別展「正倉院の世界―皇室がまもり伝えた美―」が開催されています。

「宝物はみな聖武天皇のご遺愛品です。昔のことを思い出し、悲しみに崩れそうになります。謹んで盧舎那仏に奉納します。」と献納した光明皇后の深い愛情が感じられました。

正倉院宝物の中から平螺鈿背八角鏡(へいらでんはいのはつかくきょう)・螺鈿紫檀五弦琵琶・蘭奢待(らんじやたい)などの名品が展示されました。蘭奢待は天下の名香として有名な香木で、長さ一・五m、重さ十一・六kgあり、足利義政、織田信長、明治天皇が切り取った跡が残っていました。

県外研修会はとても人気のある企画ですので、今後も奮ってのご参加をお待ちしています。

長寿を祝う！ 稲田地区敬老会盛大に開かれる

令和元年度敬老会が九月十六日（月）敬老の日に、来賓の笠間市教育次長、稲田中学校長、稲田小学校教頭、公民館運営審議委員長の方々のご臨席の下、多くの方の出席を頂き、稲田公民館で盛大に開催されました。

今年度の稲田地区の75歳以上の対象者は497人で、米寿88歳の市長祝状の贈呈者は、13人

でした。今回式典には5人の米寿者が出席され、笠間市教育次長より一人一人市長祝状が贈呈されました。

笠間市全体では、75歳以上の高齢者は12,151人、米寿者は426人で男132人、女294人でした。100歳以上は68人で男11人、女57人でした。市内最高齢者は、女107歳、男

102歳でした。式典やアトラクションでは、出席者どうし和やかに交流ができ、心温まるとてもよい敬老会となりました。

当日までボランティア「みかげ会」や各区長の皆様等たくさんの方の協力のおかげで、敬老会が無事開催できましたこと、深く感謝申し上げます。



「ボランティアみかげ」による受付



米寿市長祝状贈呈



米寿市長祝状贈呈者



フラダンス



高齢者による皿回し

おしゃべりサロン

―よくわかる介護保険―



利用

等があり、利用できる方は、
○65歳以上で「要介護認定」を受けた方

○40～64歳の方で、対象となる病気が原因で「要介護認定」を受けた方

と教えていただきました。

サービス利用の手順や費用など詳しいことは、高齢福祉課や支所福祉課、地域包括支援センターにご相談ください。または民生委員に相談すると、これらの担当者につないでくれます。

- 訪問介護・訪問看護・訪問リハビリ等の利用
- デイサービス・通所リハビリ・ショートステイ等の利用
- 福祉用具の貸与・販売
- 介護老人福祉施設・介護老人保健施設等の利用
- 介護予防・生活支援サービスの



恒例！ 稲田ハイキング

健康づくりと地域の方の交流を目的に、十月二十日（日）、恒例の稲田ハイキングを実施しました。参加者は15人でした。

朝九時、稲田駅前を出発。石の百年館→玉日廟→西念寺→稲田神社→石切山脈を巡り、稲田駅前までもどりと解散しました。

稲田神社では宮司の田村壽穂様より案内と縁起等の説明を頂きました。石切山脈の神秘的な湖は、インターネットや雑誌で絶景として紹介されています。



稲田駅前出発



石切山脈と想石展示場



稲田神社・宮司さんと

稲田の高齢者大活躍！ 笠間支部輪投げ 大会で好成績

九月四日（水）笠間市高齢者クラブ連合会笠間支部高齢者輪投げ大会が行われました。

稲田地区からは、稲田けやき会（鈴木彰会長）と稲田第一高齢者クラブ（椎名みのり会長）が出場しました。選手は日頃の練習の成果を十分に発揮するとともに、見事なチームワークですばらしい成績を収めることができました。



稲田けやき会・女子団体

結果は次のとおり。
○ 女子団体の部 優勝
稲田けやき会

○ 男女混合の部 優勝

稲田第一高齢者クラブ

○ 男子団体の部 準優勝

稲田けやき会

稲田第一高齢者クラブは、那珂市で開催されたねんりんピックの輪投げやグランドゴルフにも出場しました。

両会とも新入会員の不足が悩みだそうです。鈴木会長は、「次の世代につなぐためにもぜひ入会してほしい。」と話していました。



稲田けやき会・男子団体

友愛訪問

— あれあいと見守り —

80歳以上の一人暮らしの高齢者の方々とのふれあいと見守りを目的に、一月十八日（土）社協役員と民生委員で友愛訪問を実施しました。

今回の対象者は50人です。お祝いの紅白まんじゅうを手渡し、近況についてお話をうかがいました。皆さんにとっても喜んで頂き、村上和子さんからは「足が不自由ですが、地域の方や多くの方にお

世話になり、ありがたい。」と感謝の言葉をいただきました。

編集後記

中国発の新型肺炎・「新型コロナウイルス急性呼吸器病」が猛威を振るっています。中国本土では感染者78,064人、死者2,715人、日本でも感染者が871人、死者が7人（クルーズ船内含む、2月26日現在）出ています。

中国とWHOの「ヒトからヒトへの感染は認められない」との当初発表は初動対応の遅れにつながり感染拡大の大きな原因となりました。

新型肺炎予防はインフルエンザ予防と同様に、マスクの着用、こまめな手洗い・うがい、消毒液の使用、十分な栄養と休養が効果的だそうです。いたずらに怖れず、あわてず、できる予防策をしっかりとりていきましょう。

広報委員

梅原 守

椎名 芳男

潮田 浩



稲田第一高齢者クラブ・混合